

2021年度JICA開発大学院連携の広報・発信支援業務

(公告日：2021年3月30日／調達管理番号：21a00143) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長

| 通番 | 該当頁 | 項目 | 質問 | 回答 |
|----|-------|---|---|---|
| 1 | P. 20 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 ア 取材・インタビュー記事 (イ) | 取材・インタビューにあたって通訳が必要な場合には、日英の通訳経費を見積／経費に含めることが出来る。とありますが、こちらはP. 37に記載されている「774,640円」の定額計上されている直接経費内ということでしょうか。別途、実費精算できるのでしょうか。 | P. 37に記載されている直接経費「774,640円」は、出張旅費として入札において定額で計上頂くものです。通訳業務に経費が必要な場合は、この定額「774,640円」とは別に計上し、それを踏まえた上で、業務毎の対価（報酬）を設定されるか、再委託される場合には直接経費に加えて計上してください。再委託費は、直接経費として実費精算が可能です。 |
| 2 | P. 20 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 ア 取材・インタビュー記事 (イ) | 取材・インタビュー時の使用言語は「日本語」もしくは「英語」を予定しているとありますが、フランス語、スペイン語などの想定以外の言語を使用する可能性はありますでしょうか。仮に日本語、英語以外の言語での取材の際には「他言語→日本語」「他言語→英語」と翻訳業務が増えることが想定されますが、その場合は追加費用はご検討いただけるのでしょうか。 | 使用言語は日英のみで、フランス語、スペイン語などを使用することはありません。 |
| 3 | P. 21 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 イ JICA-DSP紹介の短編動画の制作 | 1本（1種類）あたりどれくらいの撮影日数を想定していますでしょうか。 | 撮影日数は、カメラの台数にもよりますが、1日～2日間を想定しています。 |
| 4 | P. 21 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 イ JICA-DSP紹介の短編動画の制作 | 1本（1種類）の撮影に関して、1大学のキャンパス内で撮影は完了するのでしょうか。もしくは複数箇所での撮影が必要になってきますでしょうか。 | 複数箇所での撮影が必要なケースも想定されます。例えば、大学や留学生生活を紹介する動画において、キャンパス内の授業や実験のシーンだけでは絵になりにくい場合があると思います。その場合は、キャンパスの外での視察や実習などの課外活動や、企業でのインターン等を撮影する可能性があります。 |
| 5 | P. 21 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 イ JICA-DSP紹介の短編動画の制作 | (イ)に撮影対象者の想定が記載されていますが、1本（1種類）あたりどれくらいの撮影人数を想定していますでしょうか。(イ)に記載されている想定撮影対象者が各1名なのか複数名なのか教えてください。 | 撮影対象者は2名～3名を想定しています。主な対象者は1名であっても、それを取りまく教員や留学生、関係者の撮影を想定しています。 |
| 6 | P. 21 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 イ JICA-DSP紹介の短編動画の制作 | 動画は各種、日本語と英語版の制作とありますが、テロップでの制作を想定していますでしょうか。ナレーション（翻訳した音声）での制作を想定していますでしょうか。 | ナレーションも加えて制作を想定しています。 |
| 7 | P. 21 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 イ JICA-DSP紹介の短編動画の制作 | P20 取材・インタビュー記事と同様に撮影時の使用言語は「日本語」もしくは「英語」で行われるのでしょうか。フランス語、スペイン語などの他言語での撮影はないとの認識でよろしいでしょうか。仮に日本語、英語以外の言語での取材の際には「他言語→日本語」「他言語→英語」と翻訳業務が増えることが想定されますが、その場合は追加費用はご検討いただけるのでしょうか。 | 通番2の回答とおりです。 |

| 通番 | 該当頁 | 項目 | 質問 | 回答 |
|----|-------|---|--|---|
| 8 | P. 21 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 イ JICA-DSP紹介の短編動画の制作 | 帰国済みの留学生をインタビューする際はZoomなどを想定されていますでしょうか。P20の取材・インタビュー記事の業務と同じくJICAのテレビ会議システムなどを便宜供与していただけるのでしょうか。またJICAテレビ会議システムでは動画の録画が可能なのでしょうか。 | TeamsやZoomを想定しています。JICAのテレビ会議システムを利用頂くことも可能です。JICAのテレビ会議システムは動画の録画が可能です。 |
| 9 | P. 21 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 イ JICA-DSP紹介の短編動画の制作 | 動画の試写会を行う予定はございますでしょうか。 | ありません。 |
| 10 | P. 22 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 ウ JICA-DSP地域理解プログラム紹介の短編動画の制作 | 1本(1種類)あたりどれくらいの撮影日数を想定していますでしょうか。この短編動画とは異なり、プログラムに帯同しての撮影を想定されていますでしょうか。その場合、プログラムの想定実施日数を教えていただけますでしょうか。 | 撮影日数は、カメラの台数にもよりますが、1日~2日間を想定しています。プログラムの想定実施日数は1日~5日間であり、その中から撮影すべき活動を絞って、1日間の撮影を行う想定です。 |
| 11 | P. 22 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 ウ JICA-DSP地域理解プログラム紹介の短編動画の制作 | 1本(1種類)の撮影に関して複数箇所での撮影が必要になってきますでしょうか。 | 通番4の回答のとおりです。 |
| 12 | P. 22 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 ウ JICA-DSP地域理解プログラム紹介の短編動画の制作 | このJICA-DSP紹介の短編動画の制作と同時期に撮影が行われるのでしょうか。この納期が2021年10月下旬を予定されていますが、それ以降に発注がおこなわれるのでしょうか。 | 地域理解プログラムは、年間を通じて、不定期に実施しています。そのため、このJICA-DSPの動画制作時期である2021年10月下旬以降にも発注が行われる可能性があります。 |
| 13 | P. 22 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 ウ JICA-DSP地域理解プログラム紹介の短編動画の制作 | 動画の試写会を行う予定はございますでしょうか。 | ありません。 |
| 14 | P. 23 | (2) 取材の企画・実施、発信コンテンツの整備支援 エ パンフレット(和英)改訂 (ウ) 推進室への最終確認を経た最終稿について、印刷、製本する | 印刷、製本に係る経費は直接経費での計上で間違いありませんでしょうか。またその場合、P. 37に記載されている「774,640円」の定額計上されている直接経費内ということでしょうか。別途、実費精算できるのでしょうか。 | 印刷、製本に係る経費は直接経費での計上としてください。P. 37に記載されている定額計上「774,640円」には含めず業務毎の対価(報酬)に含めて積算してください。印刷、製本に係る経費は、実費精算は出来ません。 |
| 15 | P. 21 | イ JICA-DSP 紹介の短編動画の制作 | 「日本語版、英語版」とありますが、英語音声に日本語字幕での提供でも問題ないでしょうか。それとも日本語によるナレーションは必須となりますでしょうか。 | 日本語によるナレーションは必須ではありません。 |
| 16 | P. 21 | イ JICA-DSP 紹介の短編動画の制作 | 5分動画1本あたり、何名のインタビューを組み込む想定でしょうか。また、1本あたりの制作で想定される撮影(取材)日数もわかればご教示ください。 | 5分動画1本あたりのインタビュー対象者は、日本の教員と留学生、海外の関係者など、2~3名を組み込む予定です。撮影日数は、カメラの台数にもよりますが、1日~2日間を想定しています。 |
| 17 | P. 22 | ウ JICA-DSP 地域理解プログラム紹介の短編動画の制作 | インタビュー動画5分で取り上げるインタビュー対象者は1名、1日での撮影と考えて良いでしょうか。それとも昨年度実施したインタビューのように、1テーマに対して2名を同時インタビューし、その場合、5分の中に2名のインタビューを組み込むような形になりますでしょうか。 | テーマによっては、2名同時にインタビューし、5分の中に2名とも組み込む形を想定しています。 |

| 通番 | 該当頁 | 項目 | 質問 | 回答 |
|----|-------|----------------|--|--|
| 18 | P. 22 | エ パンフレット（和英）改訂 | 改訂は現状のものに修正を加えるパターンと想定しますが、現状のパンフレットの何割程度を改訂すると想定すれば良いでしょうか。 | パンフレットの改訂内容は、事例や関係者の声の欄のアップデートや、実績に関する説明の更新などを想定しています。現在のパンフレット「JICA開発大学院連携の目指すもの」においては、全20ページ中、関係者の声の欄が4ページをしめ、これらの改訂を考えておりますので、最大2割程度の改訂となります。 |
| 19 | P. 23 | キ 既存コンテンツの発信支援 | 記事・各種原稿は何語で、どれだけの文字数（単語数）を想定すべきでしょうか。 | 1名へのインタビュー記事の原稿は、和文800～1200文字、英文400～600文字を想定しています。 |

以上